

モーリン・アンド・マイク・マンズフィールド財団ニュースレター

2022年3月17日

日米首脳テレビ会談:「マンズフィールド・フェローシップ・プログラム」に再び言及

1月21日、岸田文雄内閣総理大臣とジョセフ・バイデン米国大統領は80分にわたるテレビ会談を行い、その中で、昨年4月の菅首相・バイデン大統領首脳会談に引き続き、同盟国としての両国の重要な人的交流の一例として、マンズフィールド財団が実施する「[マンズフィールド・フェローシップ・プログラム](#)」に再び言及した。

以下、[外務省ウェブページ](#)より抜粋:

「両国は、重層的な人的交流が重要であるとの共通認識のもと、マンズフィールド研修計画や『カケハシ・プロジェクト』、日米豪印フェローシップ等を通じた人的交流を引き続き促進し、将来の両国を支える架け橋を築いていくことを確認」した。

マンズフィールドフェロー近況報告

[プログラム詳細](#)

[フェローの研修先受入機関リスト](#)

第25期マンズフィールドフェロー、人事院における中間報告会で研修報告

1月31日に、人事院で開催された第25期マンズフィールドフェロー研修中間報告会にて、フェローそれぞれが10分間の研修報告を日本語で行い、派遣先の各省庁等での研修の体験や気づき、また日本での文化体験などについて発表した。





GRIPS-マンسفールド合同セミナー・シリーズ第2回開催

1月11日、[政策研究大学院大学\(GRIPS\)](#)と[マンسفールド財団](#)の本年度第2回目の合同セミナーが行われ、第25期マンسفールドフェローのフレッド・カール(米国商務省 米国特許商標庁 商標区分慣行・規格室 顧問弁護士(商標担当))が、自身の専門分野である知的財産関連法についての講義を行った。GRIPSの鈴木潤教授がモデレーターを務める中、質問が活発に飛び交う充実したセミナーとなった。



25期フェローのフレッド・カール(左)とGRIPSの鈴木潤教授

第26期マンسفールドフェロー向けウェビナー・シリーズ第5回

マンسفールド財団 DC 本部は1月25日、第26期マンسفールドフェロー向けウェビナー・シリーズの第5回目会合を実施した。本会では、オベリン大学東アジア研究ディレクターで日本の近代史を専門とする[エマー・オドワイヤー准教授](#)が、古代から現代にわたる日本の歴史の概要を講義した。オドワイヤー准教授は、「[Significant Soil-Settler](#)

[Colonialism and Japan's Urban Empire in Manchuria](#)」(ハーバード大学出版、2015年)の著者であり、またマンスフィールド財団が主催する[日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク・プログラム](#)の第3期生。

第26期マンスフィールドフェローのための事前準備オリエンテーション実施

マンスフィールド財団は2月23日と24日の2日間にわたり、今年7月に来日予定の[第26期マンスフィールドフェロー](#)への事前準備オリエンテーションをオンラインで行った。オリエンテーションの1日目には在米日本大使館の溝渕将史広報文化班公使参事官よりビデオメッセージを通して日米両国の架け橋となるフェローへの期待が寄せられた。日本語学習と日本での研修の機会を通して日本の行政システムに詳しい知日派の米国の中堅若手官僚を養成しようとする目的を持つ[マンスフィールド・フェローシップ・プログラム](#)は、マンスフィールド財団の基幹プログラムであり、本オリエンテーションでは、一昨年12月に選抜され、現在は日本語学習を行いながら来日準備を行う10名の26期フェローたちがあらためてプログラムの目的を再確認するとともに、今後の予定、研修先となる日本政府の省庁の概要、出発前準備や心構え、日本におけるビジネスエチケット等についてのセッションに参加した。

財団プログラムニュース

日米次世代パブリック・インテレクチュアル・プログラム:エズラ・ボーゲル教授記念会合を開催

1月7日及び8日の2日間にわたり、マンスフィールド財団と[国際交流基金日米センター](#)が共催で運営する[日米次世代パブリック・インテレクチュアル・プログラム](#)のスカラ―50人余りが、一昨年12月に逝去したエズラ・ボーゲル米ハーバード大学名誉教授のレガシーを讃えるオンライン記念会合に参加した。日本においても「ジャパン・アズ・ナンバーワン」で著名な故ボーゲル教授は生前、米国と日本その他アジア諸国とのよりよい関係構築のため、研究の世界に引きこもることなく米国政府の政策立案に貢献してきた。また日米次世代プログラムの創設時から10年にわたり諮問委員を務めるなど、若手の日本研究者やアジア研究者の育成を真摯に努めた。本会合では、1日目では米国家安全保障会議(NSC)のカート・キャンベル・インド太平洋調整官を基調スピーカーとして招き、続くセッションでは、故ボーゲル教授の米国政府における功績を語るだけでなく、参加者自身の研究や政策立案への貢献についての議論が行われた。2日目には、ボーゲル教授と交流があった梅本和義国際交流基金理事長が故人との思い出を語るとともに、日米両国がグローバルな課題をともに取り組む上で、参加者が引き続き政策立案過程に関与し、日米理解に貢献するようエールを送った。



カート・キャンベル NSC インド太平洋調整官

梅本和義国際交流基金理事長

マンスフィールド-PhRMA 研究者プログラム同窓生がリックス PhRMA 会長と交流

1月28日、マンスフィールド財団が[米国研究製薬工業協会\(PhRMA\)](#)の支援を受けて実施している[マンスフィールド-PhRMA 研究者プログラム](#)の参加者である日本人スカラー3名が、来日中のデビッド・A・リックス PhRMA 会長(イーライリリー・アンド・カンパニー会長兼 CEO)との会合を通して交流した。スカラーは本プログラムで得た経験や学び、またそれらが現在の仕事や研究にどのように生かしているかについて、リックス会長はじめ、シモーネ・トムセン PhRMA 在日執行委員会副委員長(日本イーライリリー株式会社代表取締役社長)、また1月に着任したハンス・クレム PhRMA 日本代表(元駐ルーマニア米国大使)の前で発表し、その後、それぞれが関わるプロジェクト等についてディスカッションした。3人のスカラーは、本プログラムへの参加がその後のキャリアパスに有益な影響をもたらす機会となったことに触れ、そのような機会を与えてくれた PhRMA と本プログラムへの深い感謝をあらためて述べた。



デイビッド・A・リックス PhRMA 会長(イーライリリー会長兼 CEO)



第3期(2015年) 桑原宏哉博士
東京医科歯科大学脳神経病態学分野
(脳神経内科)講師・医局長、統合イノベ
ーション推進機構 併任



第7期(2019年) 大熊ひとみ博士
国立がん研究センター中央病院国際開
発部門/臨床研究支援部門 研究企画推
進部 臨床研究支援室/腫瘍内科



第7期(2019年) 古川孝広博士
国立がん研究センター東病院乳腺腫瘍
内科

日米韓三か国議員によるオンライン会合開催

2月24日、マンズフィールド財団は、[日米友好基金 トーマス・S・フォーリー議員交流プログラム](#)の日米韓三か国議員によるオンライン会合を開催した。日米韓の議員は、安全保障に関する三か国政策コーディネーションにはじまり、新型コロナウイルスへの対応や三か国で行われる地方選挙など幅広い事案について意見交換を行った。本議員交流は、例

年であれば、日米韓三か国の国会議員がワシントン DC、東京、ソウルを相互に訪問し、対面での会合を開催しているが、昨今は新型コロナウイルス感染の影響によりオンラインでの実施となっている。

日米宇宙フォーラム: 第 11 回会合開催

1 月 24 日 (米国時間)、マンスフィールド財団主催の[日米宇宙フォーラム](#)の第 11 回目会合がオンラインにて開催された。

ルース・アジア・スカラー・ネットワーク・プログラム: 第 2 期生発表

マンスフィールド財団がヘンリー・ルース財団からの支援を受けて運営する[ルース・アジア・スカラー・ネットワーク・プログラム](#)の第 2 期生に選ばれた北東アジアまたは南東アジアを専門とする米国拠点のスカラー 11 人が発表された。詳細は[こちら](#) (英語)

世界における日米協力ウェビナー・シリーズ:

「海洋安全保障における日米協力」

1 月 19 日、マンスフィールド財団は、ジョン・ブラッドフォード中佐 (ナンヤン工科大学 S・ラジャナトナム国際研究所/シンガポール 海洋安全保障プログラム上級フェロー)、畠山京子教授 (新潟県立大学大学院国際地域学研究科)、ジェフリー・ホーナン上級政治研究員 (ランド研究所) をパネリストに招き、「[海洋安全保障における日米協力](#)」と題したウェビナーを開催。モデレーターは、マンスフィールド財団のベン・セルフ副理事長。

「自由で開かれたインフラストラクチャーにおける日米のリーダーシップ」

2 月 17 日、マンスフィールド財団は、鈴木洋之氏 (国際協力銀行 (JBIC) ワシントン事務所主席駐在員)、渡辺紫乃教授 (上智大学総合グローバル学部、ジョージワシントン大学客員研究員)、コートニー・ウェザビー (スティムソン・センター東南アジアプログラム副ディレクター、エネルギー・水・サステナビリティ・プログラム研究アナリスト) をパネリストに招き、「[自由で開かれたインフラストラクチャーにおける日米のリーダーシップ](#)」と題したウェビナーを開催。モデレーターは、マンスフィールド財団のフランク・ジャヌージ理事長。

※「世界における日米協力ウェビナー・シリーズ」は、在米日本大使館の寛大な支援により実施。

政策ラウンドテーブル:

「ウクライナ危機: 日米関係・日露関係への影響とは」

2 月 9 日、マンスフィールド財団は、ギルバート・ローズマン教授 (アサン・フォーラム編集長及びプリンストン大学名誉教授) と岩間陽子教授 (政策研究大学院大学 (GRIPS) 国際関係教授) をスピーカーに招き、「[ウクライナ危機: 日米関係・日露関係への影響とは](#)」と題したラウンドテーブルを開催した。モデレーターは、マンスフィールド財団のアソシエーツ・ディレクター (プログラム担当) のサユリ・ローメイが務め、同財団のフランク・ジャヌージ理事長が開会挨拶を行った。

その他財団ニュース

?マンスフィールド財団新理事就任ご報告

モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団に、下記の通り日本人 2 人を含む新たな理事が 4 人就任しました。

- [佐々江信子](#) 氏 (信子フォーラムジャパン代表 会議通訳者 東洋大学理事)
- [和田照子](#) 氏 (経団連 国際経済本部本部長)

- マーク・シーゲル氏(エリオット・マネジメント ポートフォリオ・マネージャー)
- パク・チョルヒ氏(ソウル大学 日本政治教授)

日本側理事は他に、**早川茂氏**(トヨタ自動車株式会社 代表取締役副会長)と**中村正人氏**(パナソニック株式会社 国際渉外部部長)が就任しています。

財団理事会役員一覧

■このニュースレターは、関連団体、実施事業関係者のほか、以下の方々にお送りしています。

- ・当財団スタッフとの面談、取材、名刺交換、メール通信等により個人情報をご提供いただいた方
- ・当財団主催/後援のセミナー、講演会等にご参加いただいた方

■皆様からいただきました個人情報は当財団の主催または後援によるセミナー等のご案内の送付に使わせていただきます。

■ニュースレターの新規登録・配信停止または登録内容の変更は、お手数ですが以下のメールまでお知らせください。

tokyoinfo@mansfieldfdn.org

Maureen and Mike Mansfield Foundation Monthly Newsletter

March 17, 2022

Japan-U.S. Summit Video Teleconference: “Mansfield Fellowship Program” Mentioned Again

On January 21, Japanese Prime Minister Fumio Kishida held a Japan-U.S. summit video teleconference meeting with U.S. President Joseph Biden for approximately 80 minutes. In the meeting, the [Mansfield Fellowship Program](#) that the Mansfield Foundation implements was mentioned again as an example of important people-to-people exchange between the two countries as allies, following last April’s Suga-Biden summit.

The following is an excerpt from the [Ministry of Foreign Affairs web page](#): “Based on the common understanding of the importance of multilayered people-to-people exchange, the two leaders confirmed their intention to continue the promotion of such exchanges, including the Mansfield Fellowship Program, the KAKEHASHI Project, and the Quad Fellowship, and build bridges that support the future of the two countries.”

Mansfield Fellows Updates

[Program details](#)

[List of Host Agencies](#)

MFP25 Fellows Make Presentations at the NPA Mid-Term Reporting Meeting

On January 31, six of the 25th Mansfield Fellows made 10-minute presentations in Japanese at the Mid-Term Reporting Meeting organized by the National Personnel Authority (NPA) and reported on their fellowship experience at the host agencies, lessons learned from such experience, and Japanese cultural experience.



Second GRIPS–Mansfield Joint Seminar by Mansfield Fellow Held

On January 11, the [National Graduate Institute for Policy Studies \(GRIPS\)](#) and the [Mansfield Foundation](#) held the 2nd Joint Seminar virtually. In this seminar, **Mr. Fred Carl** (Attorney Advisor–Trademarks, Tm Classification Policy & Practice, U.S. Patent and Trademark Office, U.S. Department of Commerce), a member of the current 25th Class of Mansfield Fellows, talked about “What everyone needs to know about Intellectual Property Law”, moderated by **Professor Jun Suzuki** of GRIPS. It was a fulfilling seminar with many questions from an active audience.



25th Mansfield Fellow, Fred Carl, and Professor Jun Suzuki of GRIPS

Fifth Webinar for the 26th Mansfield Fellows with Dr. Emer O’ Dwyer on Japanese History

On January 25, the D.C. Headquarters of the Mansfield Foundation held the fifth webinar in the seminar series for the [26th Mansfield Fellows](#). In this webinar, [Dr. Emer O’ Dwyer](#), Associate Professor of history and East Asian studies and Director of East Asian studies at Oberlin College, who specializes in 20th-century Japanese history, gave the fellows a quick overview of Japanese history from the ancient time to the modern time. Dr. O’ Dwyer is the author of “[Significant Soil–Settler Colonialism and Japan’s Urban Empire in Manchuria](#)” (Harvard University Press, 2015), and is also a member of the Cohort 3 of the Mansfield Foundation’s [U.S.–Japan Network for the Future](#).

Pre-Departure Orientation for the 26th Mansfield Fellows

The Mansfield Foundation held a two-day online pre-departure orientation on February 23 and 24 for the [26th Mansfield Fellows](#) who will come to Japan this July. On the first day, Mr. Masashi Mizobuchi, Minister–Counselor for Public Affairs at the Embassy of Japan in Washington, D.C., expressed his hope for the fellows to serve as a bridge between the U.S. and Japan through a video message. [The Mansfield Fellowship Program](#), which is the Mansfield Foundation’s flagship program, aims to build a corps of U.S. federal government employees with proficiency in the Japanese language and practical, firsthand knowledge about Japan and its government. In this orientation, ten 26th Mansfield fellows, who were selected last December and are currently studying Japanese language and preparing to come to Japan, reaffirmed the purpose of the program and participated in sessions on the fellowship schedule and activity plans, outlines of the ministries and agencies of the Japanese government to be trained, pre-departure preparations, and business etiquette in Japan.

[Other Mansfield Foundation Program Updates](#)

U.S.–Japan Network for the Future Program: Ezra Vogel Memorial Conference

On January 7 and 8, more than 50 members of the [U.S.–Japan Network for the Future](#) gathered for a two-day virtual conference in memory of **Professor Ezra Vogel**, a founding advisor to the Network who passed away in December 2020. Professor Vogel helped create the Network for the Future more than ten years ago, and to date the program has helped [five cohorts of Japan scholars and practitioners](#) develop skills, knowledge, and connections as public policy intellectuals.

January's conference celebrated the impact Ezra had on both Japan studies and the U.S.–Japan relationship. The group also discussed the next steps for the program, which will soon be selecting its sixth cohort of U.S.– and Japan–based experts.

Featured speakers, including **Kurt Campbell** (National Security Council Coordinator for the Indo–Pacific) and **Ambassador Kazuyoshi Umemoto** (President, Japan Foundation), spoke about the importance of regional expertise in the crafting of foreign policy, and encouraged the Network to continue their work contributing to informed policy between the United States and Japan.

The Mansfield Foundation extends special thanks to the program's Advisory Committee and to the [Japan Foundation Center for Global Partnership](#) for their support of this event and the Network.





Kurt Campbell (NSC Coordinator for the Indo-Pacific)



Amb. Kazuyoshi Umemoto (President, Japan Foundation)

Mansfield-PhRMA Research Scholars Program Participants Meet Chairman of PhRMA, Mr. David Ricks

On January 28, three program participants of the [Mansfield-PhRMA Research Scholars Program](#), which the Mansfield Foundation implements, sponsored by the [Pharmaceutical Research and Manufacturers of America \(PhRMA\)](#), interacted with **Mr. David A. Ricks, Chairman of PhRMA** (Chairman and CEO of Eli Lilly and Company), who was on a visit in Japan. The three scholars made presentations on experiences and lessons gained in the program and how they could be applied to their current work and research in front of Mr. Ricks, **Ms. Simone Thomsen**, Vice Chair of the Japan Based Executive Committee (JBEC) of PhRMA (President and Representative of Eli Lilly Japan K.K.), and **Ambassador Hans Klemm**, who was appointed to the new Japan Representative of PhRMA in January, and then they had a discussion on projects that each of them involved. The three scholars reiterated their deep gratitude to PhRMA and the program for giving them such an opportunity to participate in the program with a beneficial impact on their career paths.





Mr. David A. Ricks, PhRMA Chairman (Chairman and CEO of Eli Lilly and Company)



Dr. Hiroya Kuwahara (Cohort 3, 2015),
Junior Associate Professor, Department
of Neurology and Neurological Science,
and the Institute of Innovation
Advancement, of the Tokyo Medical and
Dental University (TMDU)



Dr. Hitomi Okuma (Cohort 7, 2019),
Medical oncologist. Head of International
Research and Development Section,
Department of International Clinical
Development, & Staff physician,
Department of Medical Oncology at
National Cancer Center Hospital



Dr. Takahiro Kogawa (Cohort 7, 2019),
Director, Division of Early Clinical
Development for Cancer of Advanced
Medical Development Center at the
Cancer Institute Hospital of Japanese
Foundation for Cancer Research

U.S.–Japan–South Korea Trilateral Legislative Exchange Meeting

On February, the Mansfield Foundation held a virtual U.S.–Japan–South Korea trilateral legislative exchange meeting as a part of the [Japan–U.S. Friendship Commission Thomas S. Foley Legislative Exchange Program](#). U.S., Japanese and South Korean legislators exchanged opinions on a wide range of issues including trilateral policy coordination on national security, COVID–19 pandemic response and recovery, and local elections in the three countries. Prior to the COVID–19 crisis, U.S., Japanese and South Korean legislators visited one another in Washington, D.C., Tokyo, and

Seoul to hold in-person meetings. However, exchange meetings have been held virtually in the past two years due to the pandemic.

The 11th U.S.–Japan Space Forum Meeting

On January 24, the Mansfield Foundation virtually held the 11th [U.S.–Japan Space Forum](#) meeting.

Second Cohort of Mansfield–Luce Asia Scholars Network Announced

The Mansfield Foundation announced the second cohort of the [Mansfield–Luce Asia Scholars Network](#) in February.

The program is implemented by the Mansfield Foundation with generous support from the [Henry Luce Foundation](#).

Please see [here](#) for details for the eleven American scholars and practitioners specializing in Northeast or Southeast Asia.

U.S.–Japan Cooperation in the World series:

“U.S.–Japan Cooperation on Maritime Security”

On January 19, the Mansfield Foundation hosted a webinar [“U.S.–Japan Cooperation on Maritime Security”](#), inviting **CDR John Bradford**, Senior Fellow in the Maritime Security Program, S. Rajaratnam School of International Studies (RSIS), Nanyang Technological University, **Dr. Kyoko Hatakeyama**, Professor of International Relations, Graduate School of International Studies and Regional Development, University of Niigata Prefecture, and **Dr. Jeffrey Hornung**, Senior Political Scientist of RAND Corporation as panelists for the discussion. The webinar was moderated by Ben Self, Vice President of the Mansfield Foundation.

“U.S.–Japan Leadership in Free and Open Infrastructure”

On February 17, the Mansfield Foundation hosted a webinar [“U.S.–Japan Leadership in Free and Open Infrastructure”](#), inviting **Mr. Hiroyuki Suzuki**, Chief Representative of the Washington Office, Japan Bank for International Cooperation (JBIC), **Dr. Shino Watanabe**, Professor of the Faculty of Global Studies, Sophia University (Tokyo, Japan) & Visiting Scholar (Fulbright Scholar) of Sigur Center for Asian Studies, Elliott School of International Affairs, George Washington University, and **Ms. Courtney Weatherby**, Deputy Director, Southeast Asia Program and Research Analyst, the Energy, Water & Sustainability Program at the Stimson Center. The webinar was moderated by Frank Jannuzi, President and CEO of the Mansfield Foundation.

*The U.S.–Japan Cooperation in the World series is generously supported by the Embassy of Japan in the U.S.

Policy Roundtable:

“The Ukraine Crisis: Implications for Japan’s relationships with the United States and Russia”

On February 9, the Mansfield Foundation hosted a roundtable [“The Ukraine Crisis: Implications for Japan’s relationships with the United States and Russia”](#), inviting **Dr. Gilbert Rozman**, Editor-in-Chief of the Asan Forum, and **Dr. Yoko Iwama**, Professor of International Relations, National Graduate Institute for Policy Studies (GRIPS), as speakers, moderated by Dr. Sayuri Romei, Associate Director of Programs of the Mansfield Foundation, with welcoming remarks from Frank Jannuzi, President and CEO of the Mansfield Foundation.

■We send this newsletter to organizations/persons related to the Mansfield Foundation's programs, and:

•Those who provide us with personal information through meetings, business-card exchanges, interviews, and e-mail correspondences with the Mansfield Foundation's staff

•Those who attended past events hosted or sponsored by the Mansfield Foundation

■We would like to use the personal information provided in the manners above when we send invitations of events hosted or sponsored by the Mansfield Foundation.

■Please contact the email address below to subscribe/unsubscribe or to change your personal information.

tokyoinfo@mansfielddn.org

[モーリーン・アンド・マイク・マンスフィールド財団 日本語ホームページ](#)

